

長く熱い8月——日本を震撼させた戦慄の24時間！



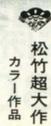
皇座を揺るがす男

こう

てい



4チャンネル・スーパーサスペンス・ステレオ方式



松竹超大作
カラー作品

滝沢 修

佐分利 信

丹波 哲郎

三国連太郎

渥美 清

岡田 嘉子

太地喜和子

森田 健作

山崎 努

山本 圭

高橋 悦史

吉永小百合

渡瀬 恒彦

皇帝のいない

八月

●4チャンネルスーパーサスペンステレビ形式
松竹超大作
カラー作品

◆驚異のクーデターが生む巨大なサスペンス!

長崎発・東京行き寝台特急「さくら号」を、自衛隊の精鋭クーデター集団が乗っ取った! 彼等の目的は一体、何か?! 突如起ったクーデターに、平和の夢を打ち破られて揺れ動く日本列島。この大規模な一勢ほう起に、政府、自衛隊、国鉄、警察はどう対処する!? ドラマは、360人の乗客をのみこんだ「さくら号」を中心に舞台上、息もつかさぬスリルとサスペンスをはらんで、想像を絶するクライマックスへ突進。78年秋最大の野心巨篇として、「カサンドラクロス」を凌ぐ超迫力が話題を呼んでいる。

◆「ブルー・アンブレラ」《さくら号》の実物製作!

このドラマのキーポイントとも言える《さくら号》は車内の緊迫感。それにはロケだけでは不十分なので、実際に本物と寸分違わぬ《さくら号》を三両、国鉄の指定工場(新潟)に特別発注して製作した。寝台車を二両、食堂車を一両つくるのに必要な期間はなんと約一年、費用も莫大だ。しかもこの巨大な車輛を大船スタジアムへ運び込んでの撮影だから大変な作業。いまブームを呼んでいるブルー・アンブレラをフルに使っての効果的な撮影が、どんな結果を生んでいるか、大いに楽しみだ。

◆《さくら号》爆破と銃撃シーン、大ロケ敢行!

映画のクライマックスである《さくら号》の爆破シーンと銃撃アクションは、ナマの迫力を強烈に打ち出すために、あらゆる困難をのりこえてロケ撮影。爆破場面は北海道夕張りで、また銃撃シーンは静岡県御殿場でそれぞれ、再現超大型娯楽作にふさわしい物量を投入した。

◆大ベストセラーで話題呼ぶ小林久三原作の映画化!

江戸川乱歩賞受賞作家として活躍中の推理作家・小林久三が、卓抜なアイデアと巨大な構想を以って書きあげた最新作「皇帝のいない八月」は、いま大ベストセラーとなって人気集中。自衛隊クーデターというテーマと、そこからひろがる激烈なサスペンス感覚は、まさに映画化にうってつけの作品だ。

◆巨匠山本薩夫監督、この一作に全力投球!

日本映画界で最もスケールの大きい巨匠として知られる山本薩夫監督が、本格的な娯楽サスペンス大作に挑戦する。古くは「戦争と平和」「真空地帯」から「白い巨塔」へ、近年では「戦争と人間・3部作」「華麗なる一族」「不毛地帯」等、一貫して社会性の濃いドラマを放って、実力を示した監督だけに、そのダイナミックな演出は見もの。今回、初の松竹大船スタジアム入りとあって、よりフレッシュな意欲で仕事に取り組んでいる。

◆一大シンフォニー「皇帝のいない八月」を作曲!

映画音楽の世界では屈指の名匠・佐藤勝が、今回この作品のために、大スケールの交響曲を書いている。クーデターの発端から、刻一刻移り変わるスリルとサスペンス、そしてさらに想像を絶するラストまで、ドラマの流れをより一層際立たせるその効果は抜群。物語り展開と音楽の噛み合いによる緊迫感は近年にないダイゴ味を生みだしている。

◆スタッフ◆

製作…杉崎 重美
…宮古とく子
…中川 完治
原作…小林 久三
(講談社・刊)
脚本…山田 信夫
…渋谷 正行
…山本 薩夫
監督…山本 薩夫
撮影…坂本 典隆
音楽…佐藤 勝
(CBSソニー発売)

◆キャスト◆

藤崎顕正 渡瀬 恒彦
藤崎杏子 吉永小百合
石森宏明 山本 圭

《政界関係》
佐林首相 滝沢 修

大畑剛造 佐分利 信
小山内建設大臣 小沢栄太郎
山村防衛大臣 永井 智雄

黒須官房長官 渥美 国泰
利倉保久 高橋 悦史

《自衛隊関係》
江見為一郎 三国連太郎
三上陸将 丹波 哲郎

東上正 山崎 努
矢島一曹 永島 敏行

島三曹 橋本 功
《報道関係》
正垣慎吾 神山 繁

有賀弘一 森田 健作
《その他》
石森千秋 香野百合子

野口 大滝 秀治
中上彩子 太地喜和子

金田 岡田 嘉子
久保(さくら号の乗客)

渥美 清



●9月23日祝松竹系一斉公開 労音特別鑑賞券 ¥880 (当日 ¥1300の処)

銀座松竹 (541)1786	浅草松竹 (841)2022	池袋松竹 (971)1077	新宿松竹 (354)2414	上野松竹 (831)3136	渋谷松竹 (400)1477
江東キングキ (631)3121	蒲田ロキシ (738)0010	川崎ロイヤル 044(233)9381	横浜松竹 045(261)2790	松竹大宮ロキシ 0486(42)5321	(11館共通)